

# 奈弓連だより

通巻 207号

平成 31 年 5 月号

発行 奈良県弓道連盟

会長 西中 正

編集担当 野尻賢司 山本悦子

連絡先 : henshu@narakyudo.jp

## 奈良県弓道総合選手権大会

**成年男子:中島 信作選手(五條)、  
成年女子:白井 礼子選手(錬弓会)が優勝**

平成 31 年 4 月 28 日(日)橿原公苑弓道場・同遠的場で第 16 回奈良県総合選手権大会、兼全日本遠的選手権大会、兼国民体育大会成年予選会が女子 44 名、男子 61 名が参加して開催されました。競技は近的 8 射、遠的 12 射(計 20 射)で行われました。今年も少し肌寒い中で競技が行われました。結果は次の通りです。

### 成年男子の部

優勝 中島 信作 (五條) (五段) 16 中  
2 位 檜尾 涼 (奈良) (参段) 16 中  
3 位 辻本 元威 (香芝) (五段) 15 中

### 成年女子の部

優勝 白井 礼子 (錬弓会) (錬六) 15 中  
2 位 西田 ゆり (奈良) (錬六) 13 中  
3 位 奥戸 由美 (郡山) (錬六) 12 中

競技後の選考会の結果、次の方々選ばれました。

## 全日本弓道遠的選手権大会

男子 藤岡 順 (香芝)、吉本 清巳 (布目)  
女子 西田 ゆり (奈良)、揚田 よう子 (奈良)

## 国体強化選手

### 成年男子

**監督:** 長濱 正伸 (橿原)  
**選手:** 檜尾 涼 (奈良)、辻本 元威 (香芝)、  
今西 達也(五條)、伊藤 千貴(県立医大)、  
山崎 太成(天理大学)、新子 修平(五條)  
松本 雄介(香芝)、階戸 尊(橿原)、  
奥田 章人(橿原)

### 成年女子

**監督:** 白井 礼子(錬弓会)  
**選手:** 揚田 よう子(奈良)、松澤 和実(奈良)、林  
秀子(橿原)  
吉岡 瑞紀(香芝)、脇阪 佳工(香芝)、  
八木 純子(錬弓会)、前川 なつき(橿原)、  
土谷 ひろみ(奈良)、藤野 沙羅(県立医大)

(競技部 西田ゆり)

## 住吉大社全国弓道大会

**天理大学が学生男子団体の部で連続優勝、学生  
女子団体の部で3位入賞**

第 68 住吉大社全国弓道大会が 5 月 1 日に住吉大社の特設射場に於いて開催されました。学生の部では天理大学が昨年に続いて団体、個人で大活躍です。

上位入賞者は次のとおりです。

### 学生男子団体の部 優勝

天理大学(西浦 臣、大本 和弥、中尾 進次郎)

### 学生女子団体の部 3 位

天理大学(宮本 佑香、荒井 優花、古城文深)

### 学生男子個人の部

2 位 中尾 進次郎(天理大学)  
4 位 大本 和弥(天理大学)  
6 位 西浦 臣(天理大学)  
10 位 芳仲 貴久(天理大学)

### 学生女子個人の部

7 位 古城 文深(天理大学)

### 一般男子個人の部

5 位 松本雄介(香芝)

(事務局)

## 天理大学の団体男子チーム選手の喜びの声:

二連覇することができ大変嬉しく思います。練習では、立だけでなく射込みの時間を増やし、しっかりと基礎づくりを行ってから立ち練習を行うようにしていききました。そのため、昨年度優勝したというプレッシャーのなかでもしっかりと弓を引くことができ、このような結果に繋がったのだと思います。これからも精進していきたいと思います。

## 天理大学の団体女子チーム選手の喜びの声:

今年は入賞でき、嬉しく思います。普段から緊張した雰囲気を作り、その環境で練習する事で本番にも強くなれたと思います。また、お互いを見合う事で相手のことをより理解し、お互いの成長に繋がったと思います。これからも結果を残せるよう、精進していきたいです。(天理大学弓道部 西浦 臣)

## ならシニア元気フェスタ弓道大会

**奈良団体 6 チーム(中井・山本・中山・山下・藤原)  
が優勝、**

5 月 11 日(土曜日)橿原公苑弓道場において、ならシニア元気フェスタ第 7 回弓道大会兼ねりんピックわかやま大会奈良県代表選考会が開催されました。今回は、これまでの最高の団体 13 組、個人参加も含め総勢 83 名がエントリーしました。

参加者の最高齢は佐藤知章さん（88歳）を筆頭に80歳以上3名、70歳台と60歳台が半々という構成でした。ますます元気なシニアの弓道愛好者が増加し、県連の他の競技会にはあまり参加されない方でも本大会を毎年楽しみにしている方が沢山おられます。

当日は素晴らしい好天の下、第一体育館での総合開会式ののち、弓道場で開会式に続き、西中正会長の矢渡し（第一介添:野尻祥枝教士六段、第二介添:赤松順次錬士六段）が粛々に行われ、競技会がスタートしました。団体登録の内、ねんりんピック選考エントリーチームは過去最高の6チームで、ねんりんピックの競技形式で行われました。競技結果は次の通りです。

団体競技：各自4射×2回（同中の場合はチームの年齢合計が高い方を上位とする）

個人競技：8射での合計的中数（同中の場合は年齢の高い方を上位とする）

### 団体戦

- 優勝 奈良団体6チーム 16中  
（中井達男・山本悦子・中山誠一郎・山下常子・藤原春夫）
- 2位 橿原チーム 16中  
（小西徳子・西尾信行・鳥山依子・山本元祥）
- 3位 奈良団体7チーム 15中  
（野尻賢司・岡本修・小笠原信義・加藤敬子・加藤順三）

### 個人戦

男子		女子	
優勝	中井達男 6中	優勝	岡本薫子 4中
2位	高木政彦 5中	2位	岡本ハツ子 4中
3位	平田和豊 5中	3位	鳥山依子 4中



団体優勝した 奈良6チームの選手たち

### ねんりんピックわかやま大会 派遣代表チーム

大会の後、選考委員によって候補6チームの中より、県代表として、橿原チーム（小西徳子・西尾信行・鳥山依子・山本元祥・森昌彦\*）が選ばれました。

注：森選手は選考会には体調不良のため不参加でしたが、本大会までに調整いただくことを条件としました。



奈良県代表に決まった橿原チームの選手たち

最後に、大会運営に多大なるご協力をいただいた松村由喜子さん、八木純子さんに感謝申し上げます。

（シニア部 西尾信行）

### 奈良県高校弓道選手権大会

**男子総合：平田晶己選手（橿原）**

**女子総合：植木鈴華選手（郡山）が優勝**

奈良県高校弓道選手権大会が4月21日に橿原公苑弓道場及び庭球場で行われました。参加人数は男子94名、女子75名で各自近的8射・遠的8射・合計16射で行われました。結果は次の通りです。

### 男子

#### 近的の部

- 1位 屋根 大輝（郡山）7中
- 2位 岡本 来希（桜井）7中
- 3位 辻井 寛己（橿原）7中  
（順位の決定は、射詰競射による）

#### 遠的の部

- 1位 岩井 郁也（五條）7中
- 2位 平田 晶己（橿原）7中
- 3位 峯林 里玖（畝傍）6中  
（1位・2位の決定は、射詰競射、3位の決定は遠近による）

#### 総合の部

- 1位 平田 晶己（橿原）12中
- 2位 岩井 郁也（五條）12中
- 3位 屋根 大輝（郡山）11中  
（1位・2位の決定は、射詰競射による）

### 女子

#### 近的の部

- 1位 谷口 和加奈（畝傍）6中
- 2位 川元 実来（法隆寺国際）6中
- 3位 西岡 瞳（奈良）6中  
（順位の決定は、射詰競射による）

## 遠的の部

- 1位 長山 萌々花 (奈良北) 7中  
2位 藤井 美月 (平城) 6中  
3位 鶴野 友梨美 (奈良北) 6中  
(2位・3位の決定は、遠近による)

## 総合の部

- 1位 植木 鈴華 (郡山) 11中  
2位 藤井 美月 (平城) 11中  
3位 竹谷 璃恋 (西の京) 10中  
(1位・2位の決定は、射詰競射、3位の決定は遠近による)



男子総合の部入賞者



女子総合の部入賞者

(高体連 藤村佳照)

## 奈良県中学校弓道錬成大会

### 男子:福本涼太選手(檀原)、女子:古家七楓選手(香芝) が優勝

今年度の最初の競技会となった第16回奈良県中学校弓道錬成大会が4月30日(火・祝)に檀原公苑弓道場で実施されました。天候もよく弓道の試合を行うのに上出来の1日でした。参加人数は男子62名、女子97名。各8射として、その中で個人の順位を決めました。団体は的中合計の上位4チームを選びその後トーナメント方式により団体の順位を決めました。結果は次の通りです。

## 個人戦

### 男子

- 優勝 福本 涼太(檀原)  
2位 井上 幸大(檀原)  
3位 田中 孝大(檀原)

### 女子

- 優勝 古家 七楓(香芝)  
2位 牛山 未侑(大成)  
3位 木村 菜々穂(大成)

## 団体戦

- 男子 優勝 香芝A(山口、奥田、樋口)  
2位 天理南B(上野、山崎、荒木)  
3位 檀原B(西尾、鍵、井上)  
女子 優勝 香芝E(新藤、山田、若林)  
2位 大成E(曾我部、岡本、牛山)  
3位 檀原C(中谷、浅田、新村)



個人戦入賞者:

左から男子個人1位~3位。女子個人1位~3位



男子団体戦入賞者:前列 1位香芝A、  
後列左 2位天理南B 右 3位檀原B



女子団体戦入賞者:前列 1位香芝E、  
後列左 2位大成E、右 3位檀原C

(中体連 中前芳一)

## 編 | 集 | 後 | 記

新緑がまぶしい季節、京都大会ほか、県内では中学生からシニア世代に至るまで、多くの弓道大会が開催されました。天理大学は住吉大社全国弓道大会で男女とも団体で活躍。「普段から緊張した雰囲気を作り、その環境で練習する事で本番にも強くなれた」と勝負強さの秘訣を述べられています。

編集担当 野尻賢司